

試作評価用ローラーフラットナー Model:RF-50

■ 主な特長

1. 常温フラットニング

- ◇ プレス式コイニング装置では推力低減のため基板を加熱しますが、ローラーフラットナーは線接触でワーク加工が可能のため、圧力を高めに設定することができ、常温フラットニングが可能です。この為、基板に対するダメージも低く押さえられます
- ◇ 常温フラットニングのメリットとしてツールへの半田付着が低減され、クリーニング頻度が少なくなることで装置稼働率が向上します

2. フラットニング精度

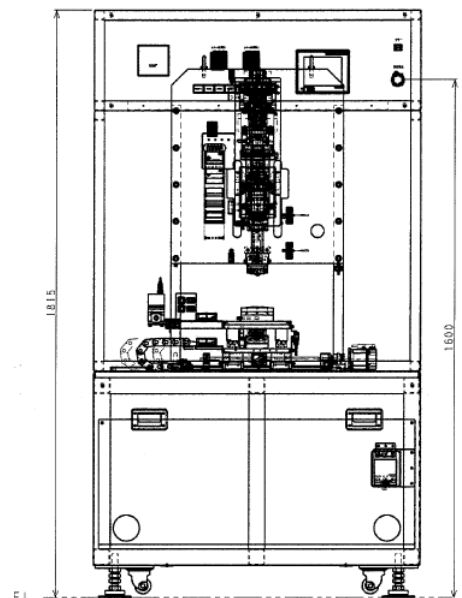
- ◇ ローラーフラットナーは線接触方式のため、X方向の平行度だけで良く、基板基準面に対し『做う(ならう)』構造となっているため、高スループットで安定した品質が実現できます

3. コンパクト化

- ◇ プレス式コイニング装置は面接触方式である為にバンプ数に比例した大きな推力が必要のため、平行度維持の高剛性フレームが必要となり、装置が大きくなる等の弱点があります。それに対し、ローラーフラットナーは線接触方式のため、小さな推力で安定的なフラットニングが可能で、装置全体のコンパクト化が実現可能になります

■ 基本仕様

ステージ	1式(XY軸サーボモーター)
ヘッド	1式(Z軸)
ヘッド設定推力	2~30kgf(エアシリンダー)
推力バラツキ	±5%以内
ヘッド推力モニター	ロードセルによる推力表示
ヘッド回転機能	0° / 90° の2ポジション
フラットニング速度	1~50mm/S で可変可能
基板サイズ	Min□15~Max□70mm
基板厚み	t0.5~t2.0
フラットニング範囲	Min□10~Max□40mm 程度 ※フラットニング範囲および高さ変更は ツール変更が必要です。
電源	3相 200V
圧縮エア	0.5MPa 以上
真空	真空ポンプ付属



[お問い合わせ先]

OEC 大崎エンジニアリング株式会社

営業本部

住所 埼玉県入間市狭山ヶ原 326 番地

TEL 04-2934-3491

<http://www.oec-inc.co.jp>